

Red Cross Gifu

赤十字だより



編集・発行 日本赤十字社 岐阜県支部
Japanese Red Cross Society

〒500-8601 岐阜市西部中島2-9
TEL 058-272-3561 <http://www.gifu.jrc.or.jp/gifu/>

発行日 平成24年10月1日 Vol.21

赤十字の活動は、皆様からの社員で支えられています

知ったからこそ
伝えたい。
赤十字のこと。

AKB48
×
日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

赤十字を知ってほしい。もっと。
AKB48がキミに伝えたい。赤十字の真実。

- メンバーからのメッセージムービーを特設サイトで随時更新中!
- 赤十字メッセージマガジンに登録すると、オリジナル 特選お菓子をプレゼント。

詳しくは、
赤十字岐阜県支部へお問い合わせください。
058-272-3561

www.jrc-akb48.jp

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

岐阜県支部 広報課 058-272-3561

CONTENTS

災害救援車を5地区区分に配備	2	楽しく学ぼう夏休み 血液センター見学会を開催	3
岐阜経済大学に赤十字奉仕団結成	2	赤十字国際委員会の活動講演会開催	4
赤十字の活動や考え方を学ぶ ～高校リーダーシップ・トレーニングセンター～	2	「赤十字フェアぎふ」を開催 ～もっと身近に赤十字を～	4
医療及び医療安全への患者参加 ～患者さんと医療者のパートナーシップ～	3	赤十字講習会のご案内	4
岐阜赤十字病院2012 第1回ふれあいまつりを開催	3	岐阜県支部 お知らせ	4

災害救援車を5地区分区に配備

災害救援車の引き渡し式を8月9日(木)、日本赤十字社岐阜県支部において開催しました。

本年度は岐阜市地区、飛騨市地区、養老町分区、垂井町分区、揖斐川町分区に更新車両として1台ずつ配備しました。

災害救援車は、災害時の救援物資の輸送など災害救護業務に使用するほか、平時においての赤十字活動(防災、福祉等)のために使用されています。

引き渡し式には本年度配備する各地区分区の代表者に出席いただき、日赤岐阜県支部事務局長から「災害時の災害救護業務はもとより、平時の赤十字活動にもご活用をお願いします」との言葉と共に、代表の揖斐川町長(分区長)宗宮孝生様にマスコットキーを渡しました。宗宮町長は、「災害救援車はこれまでも防災、福祉等で活躍させて頂いていますが、将来の災害に備え、災害救護体制の充実強化に役立てていきたい」と述べられました。



(右から)
岐阜市社会福祉協議会:伊藤房吉 常務理事
飛騨市役所 福祉課:岸野貴則 課長補佐
揖斐川町:宗宮孝生 町長
日本赤十字社岐阜県支部:馬淵正司 事務局長
養老町役場 健康福祉課:近藤浩治 課長補佐
垂井町役場 健康福祉課:川瀬桂一郎 社会福祉係長



団旗贈呈



学生奉仕団員

岐阜経済大学に赤十字奉仕団結成

大学生による赤十字奉仕団としては、県内2団目となる岐阜経済大学学生赤十字奉仕団の結団式が7月18日(水)、岐阜経済大学で行われました。

学生赤十字奉仕団とは、全国に約160団ある青年赤十字奉仕団のひとつで、主に学内で組織され、献血推進活動や福祉に関する活動、防災活動、HIV・エイズ予防啓発活動に取り組んでいます。

結団式には奉仕団員のほか大学関係者や大垣市赤十字奉仕団委員長が出席し、日赤県支部事務局長から木村良洋委員長に団旗を手渡したほか、ボランティアサークル顧問の橋下田先生から「様々な活動を通じた人々の出会いから、自分の力、可能性を感じて欲しい。」と激励の言葉が送られ、木村委員長は「支援を必要とする人達に更に大きな「ありがとう」と「笑顔」の輪を広げていきたい。」と決意を表明しました。

赤十字の活動や考え方を学ぶ ～高校リーダーシップ・トレーニングセンター～

8月16日(木)岐阜市生涯学習拠点施設ハートフルスクエアGにおいて、県内の青少年赤十字(JRC)加盟高等学校から生徒55名の参加を得て高校リーダーシップ・トレーニングセンターを開催しました。

午前の部では、「赤十字と青少年赤十字」や「青少年赤十字のリーダーシップ」について学ぶ研修や、昨年度末に日赤本社主催の研修会(静岡県御殿場市4泊5日)に参加した生徒2名の体験学習の伝達を行いました。発表した生徒は「伝えることの難しさを感じながらも、貴重な経験ができた」と振り返っていました。

午後の部では、苦しんでいる人を迅速かつ適切に処置する知識と技術を学ぶ救急法を体験し、その後「国際人道法について」映像等を通して学んだ後、グループごとに分かれて「赤十字の諸原則」をテーマに意見交換を行い、命の大切さについて真剣に考えました。

参加した生徒たちは、「赤十字の役割や責任について理解することができた」等、いままで知らなかった赤十字の活動や考え方を改めて理解していました。



▲救命手当の知識と技術を学ぶ



▲グループワークの様子



▲赤十字について真剣に学ぶメンバー



▲自己紹介を通して仲間作り

医療及び医療安全への患者参加 ～患者さんと医療者のパートナーシップ～

昨今、医療及び医療安全への患者参加の重要性が注目されています。当院では、平成24年6月1日より、阪大と共同で「患者安全「いろはうた」プロジェクト2011(大阪大学医学部附属病院中央クオリティマネジメント部・高山赤十字病院)」を開始し、全病的に取り組んでいます。

医療安全の7つのポイントを、字句及びイラストにより提示した支援ツール(「いろはうた」)及びツールを用いた患者説明を行うことにより、医療及び医療安全への患者参加を促進し、その効果を評価するというものです。具体的な7つの句はポスター(阪大病院・池尻朋さん作成：飛騨高山のマスコットさるぼぼ版いろはうたポスター)のとおりです。

開始から3カ月経過し、患者さんからのアンケートでは、この取り組みに対して肯定的で継続を望まれるご意見が大多数を占め、患者さんの関心の高さと期待を強く感じています。

今回の取り組みは、病院全職員の取り組みであり、運用(説明)の主体は、看護師ですが、大切なのは、それにこたえる受け皿です。7つの句のそれぞれに、それぞれの職員が、それぞれの立場でこたえて(受け皿)、はじめてこの取り組みの意義があると考えています。

今回の取り組みが、当院において職員全員参加型・患者及びその家族参加型の医療安全文化醸成の契機になればと考えています。



岐阜赤十字病院2012 第1回ふれあいまつりを開催



岐阜赤十字病院では、8月25日(土)に、地域住民との交流を目的とした「岐阜赤十字病院 2012第1回ふれあいまつり」を開催しました。

まつりは、地元の小・中学生が中心となり結成された「ぎふ早田太鼓の会」の迫力ある和太鼓の演奏ではじまり、次に、「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」のマスコットキャラクター「ミナモ」と、中村病院長から「一日病院長」のタスキをうけた「献血ちゃん」とのコラボによる「ミナモ体操」を行い、集まった子供たちは猛烈な暑さにも気にせず、元気に歌って踊っていました。午後からは、音楽演奏や病院職員によるコーラスやフラダンス等も披露しました。

また、会場内には各ブース(「健康チェックコーナー」、「子供お楽しみコーナー」、「記念写真コーナー」、「模擬店」等)を設置し、子供からお年寄りまでの来場者とイベントボランティアや奉仕団員、職員を含め約1,000人が、初めて開催したまつりを盛り上げました。

楽しく学ぼう夏休み

血液センター見学会を開催

岐阜県赤十字血液センターでは、7月31日(火)、8月1日(水)の2日間、小学生を対象に「楽しく学ぼう夏休み血液センター見学会」を行いました。

参加者は、血液センター見学の他、移動採血バスでの模擬献血を行いました。模擬献血なのでもちろん針は刺しませんが、初めての経験に緊張していたお子さんも多く、バスに乗る前には「ドキドキするー!」と言っていた子ども達も、模擬献血が終わった後には「大人になって初めてだと不安だけど、自信ができました」と話してくれました。



▲模擬献血体験

赤十字国際委員会の活動講演会開催

平成24年9月12日(水)高山赤十字病院にて赤十字国際委員会(ICRC)の主任外科医であるクリス医師が特別講演会「国際赤十字役割と戦傷医療」を開催しました。クリス医師はICRC外科医として長年世界各地の紛争地域で戦傷外科医として活躍され、ICRCの戦傷外科の教育指導に携わって



▲講演するクリス医師

います。講演会では自然災害や戦時における、トリアージや事前準備の重要性についてなど語られました。

「赤十字フェアぎふ」を開催

—もっと身近に赤十字を！—

日時 平成24年10月20日(土)10:00~16:00

場所 カラフルタウン岐阜 1階中央広場(岐阜市柳津町)

- 1 日本赤十字社の活動紹介(パネル)
- 2 JRC加盟校による書道・絵画作品の展示
- 3 作品コンクール表彰式
- 4 赤十字の救護服、ナース服を着て記念撮影 ※お子様に限りませ
- 5 お菓子つかみどり など

みんなで遊びにきてね!!
(^_^)v



▲作品コンクール受表彰者(平成23年度)

▲救護服を着てポーズ

赤十字講習会のご案内

命と健康を守る赤十字講習会に是非ご参加ください。

講習会名	日時	会場
救急法基礎講習	10月28日(日)、12月2日(日)	日赤岐阜県支部
救急法救急員養成講習	10月17日(水)、18日(木)、19日(金)	東濃西部総合庁舎(多治見市)
	12月2日(日)、9日(日)、16日(日)	日赤岐阜県支部
救急法資格継続研修	10月5日(金)	高山赤十字病院
	12月21日(金)	日赤岐阜県支部
健康生活支援講習支援員養成講習	10月18日(木)、19日(金)、25日(木)	日赤岐阜県支部
幼児安全法短期講習(託児付き)	11月3日(土)	岐阜赤十字病院
防災ボランティアのためのこころのケア研修	11月10日(土)	高山赤十字介護老人保健施設はなさと
癒しのハンドケア・リラクゼーション	11月8日(木)、11月9日(金)	日赤岐阜県支部

※講習の一部を掲載しています。詳細及び申込方法は岐阜県支部ホームページでご覧いただけます。

岐阜県支部 お知らせ

9月14日現在で岐阜県支部に寄せられた義援金は次のとおりです。

義援金名	金額	受付期間
東日本大震災義援金	1,907,945,992円	平成25年3月31日まで
シエラレオネ コレラ予防救済金	10,000円	平成24年11月30日まで
栃木県竜巻災害義援金	154,449円	受付終了
茨城県竜巻災害義援金	193,249円	受付終了
平成24年7月大分県大雨災害義援金	406,572円	受付終了
平成24年7月福岡県豪雨災害義援金	297,010円	受付終了
H24.7.12熊本広域大水害義援金	296,907円	受付終了
平成24年8月京都府南部災害義援金	29,520円	受付終了

なお、東日本大震災義援金につきましては、下記の口座にて受け付けております。

- 口座名義
日本赤十字社 東日本大震災義援金
- 口座番号
001140-8-507

ありがとう
ございました



皆様のおたたくいご協力に心から感謝いたします